

令和2年度 沖縄県高等学校総合体育大会

第67回沖縄県高等学校卓球競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
主管 沖縄県高等学校体育連盟卓球競技専門部・沖縄県卓球協会
後援 宜野湾市・宜野湾市教育委員会

1. 期日 令和2年7月23日(木) 学校対抗準決勝まで・ダブルス決勝 開場8:00～
24日(金) 学校対抗決勝・シングルス決勝 開場8:00～

2. 会場 宜野湾市立体育館

3. 競技規定 令和2年度(公財)日本卓球協会の規則に準じる(競技方法の一部を今大会特別ルール適用)

4. 競技方法 ①全種目トーナメント方式とし、無観客試合で行う。(決勝リーグ戦は行わない)

②団体戦の試合方式は、1番:D・2番:S・3番:S・4番:S・5番:Sの順番の2台進行

3マッチ先取で行う。(Dはダブルス・Sはシングルス)

ア、3マッチ先取で、勝敗が決定した時点で終了とする。(5番までは行わない)

イ、1番のダブルスは、3セットマッチ・2セット先取で行う。

ウ、2番のシングルスはダブルスに出場しない選手が必ず出場する事。

③個人ダブルス・シングルスとも、5セットマッチ3セット先取で行う。

④試合におけるサイドチェンジは団体戦・個人戦とも行わない。

(試合開始前にトスくじゃんけん)でコートサイドの選択をし、サイドチェンジはしない)

※新型コロナウイルスの状況によっては、中止もあります。(随時高体連HPを確認すること)

5. 参加資格

(1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。

(2) 令和2年度沖縄県卓球協会に登録済みの者であること。

(3) 平成13年(2001年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。

(4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。

(特に、新型コロナウイルス感染・蔓延防止のため、防止策・チェックリストを各学校必ず活用し提出する)

(6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。

(7) 参加資格の特例

上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(7)の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。

6. 引率・監督について

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。(新型コロナウイルス感染防止に関連して、部活指導員の引率については事前に十分協議の上、引率可否を確認して下さい。部活指導員の当日引率・参加については生徒・職員同様健康チェックの上参加になります)

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。(新型コロナウイルス感染防止に関連して、外部コーチの参加については事前に本人と十分協議の上、参加可否を確認して下さい。外部コーチの当日参加については生徒・職員同様健康チェックの上参加併断になります)

7. 参加制限

(1) 団体戦 1校 男・女 各1チームとし、チームの編成は監督1名、選手(4～8名による4単1複)とする。

(高体連登録外部コーチは男・女 各1名まで ※11.連絡事項参考)

(2) 個人戦 1校:個人ダブルスは2ペア、個人戦シングルスは4名とする。(昨年度新人大会ベスト8以内の選手は無条件出場)

※ただし、今回に限りダブルス出場ペアが少ない場合、3年生同志・3年生を含むペアの追加を設ける場合がある。

8. 参加申し込み

(1) 申し込み方法

(ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要な事項を記入のうえ申し込むこと。

(イ) 申し込み用紙を2部作成後、学校の提出期限までに申し込むこと。

なお、申込書を専門委員長に、必ずメール送信すること。 ※ファイルに学校名を明記 例:卓球 西原(男)

※メール送信先 専門委員長 西原高校 垣花 篤 (kkinohna@open.ed.jp)

(2) 申し込み締切 令和2年6月24日(水) 12:00 高体連事務局 必着 (締切り時間後は受け付けない)

9. 抽選会及び代表者会議 令和2年7月10日(金) 14:00～ コザ運動公園陸上競技場会議室
※委任の場合は、西原高校 垣花へ、電話かメールで連絡をお願いします。
(監督1名・今回は生徒の参加はご遠慮ください) 専門部委員は13:00集合

10. 表彰 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2～3位チームには賞状を授与する。
個人優勝には賞状・メダルを、2～3位には賞状を授与する。

11. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
(新型コロナウイルス感染・蔓延防止のため、協力依頼事項を確認の上対応をお願いします)
- (3) エフフォームは、日本卓球連盟規則に従い、ゼッケンは日本卓球協会登録ゼッケン布に、上半分に選手名・中段左側に県名・下半分に学校名を、手書き文字あるいはプリント文字で表記すること。(競技エリアの下は短パンを着用して下さい)
- (4) ベンチには高体連に登録され、申込用紙に記入された監督、コーチ、選手のみ入ることができる。外部コーチについては必ず、高体連外部コーチ申請登録証を首にかけてベンチコートにつくこと。
 - ①監督・コーチにおいて複数校に登録しないこと。
 - ②監督・コーチにおいて外部指導者は、男・女 各1チーム1名までとする。
 - ③監督・コーチにおいては同校の男女を兼ねることができる (1名で男女を兼ねる時のみ)。
(監督・コーチは、ベンチの入れ替わり等については高体連競技運営要領[3]第6条(4)に準ずる)

<各学校、引率責任者・監督・コーチ・選手の皆様へ協力依頼>

※新型コロナウイルス感染予防のため、日本スポーツ庁より、「スポーツイベントの再開に向けた感染症予防対策ガイドライン」が5月14日付けで、全国高体連卓球専門部事務局より、専門委員長宛に届いています。特に、スポーツイベントへ参加する場合に以下のことを感染防止対策として対応するように、次の依頼があります。

また、沖縄県高体連より、大会実施方法の改善(競技方法・運営の短縮等の工夫)の依頼があり、今大会特別ルール、競技方法となっておりますのでご理解ください。

<日本スポーツ庁より、「新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」一部抜粋>

- ①参加者が以下の事項に該当する場合は、参加見合わせを求めること(イベント当日に書面で確認を行う)
 - ア、体調がよくない場合(例:発熱(37.5℃以上)、咳、咽頭痛などの症状がある場合)
 - イ、同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合
 - ウ、過去14日以内に政府から入国制限、帰国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ②マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- ③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ④他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること(障害者の誘導や介助を行う場合を除く)
- ⑤イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- ⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ⑦イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

となっています。なお、体調管理シートを高体連HP(卓球競技:備考)よりダウンロードして当日記入し提出をお願いします。(個人情報の取り扱いには十分注意致します)